

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容・アンケートでのご意見	外部評価(8名分)	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	平等・尊厳・恩愛を理念とし、利用者のその人らしい暮らしを支援するため、日々のケアの場面で情報を共有し具体的な理念の実践に取り組んでいる。またさらでの目標を上げ、支援の質の向上に努めている			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域の小学校の運動会行事を見学したり、毎年行われる井でざらいや、ゲートボール大会に参加し地域との交流を図っている。利用者の作品を郵便局に展示して地域の方々に見ていただいている。利用者は、毎年工夫をこらして作品を作っている。地域のゲートボール大会では、有隣会各事業所から参加して地域の方と交流を深めている。そこで、GHの紹介をしている。今年度は、コロナ禍の為、地域との交流を控えている。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で家族との面会もままならず、地域の行事も中止となっているが、介護支援、ボランティアなどからお手紙を送るなど出来る事もあるのかなと感じた。 ・コロナ禍なので出来る範囲で参加すると良い ・コロナが終息したら色々な行事が出来るのを期待する。 ・交流事業は出来なかったが、スタッフの工夫が見られた。 ・隣接する訪問看護ステーションとの連携が大切。 ・コロナ禍が収束すれば再開してほしい。 ・コロナ禍で感染防止の為なかなか難しいと思います。やむを得ない。 ・コロナ禍の収束の様子を見ながらできるだけ早く交流されてはどうか。皆ストレスが溜まっていると思う。 		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議では、グループホームの現状や取り組みを、スライドを使って報告をし、情報交換や参加者からの意見、助言を頂く機	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族が安心できる体制をいろいろ工夫しながら見せる様にされており、今後も継続していただければと思う。 		

				<p>会を設けている。運営推進会議でのご意見やご指導を今後の課題とし、運営の改善やサービス向上に活かせるように取り組んでいる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各自が出来る事をサポートして欲しい ・スライドの内容が分かりやすく、充実している。 ・予定していたすべての運営推進会議はできなかったが、パワーポイントを使い、季節の行事等の様子が良くわかった。 ・GHの現状が良く分かり、すごい。入居者が楽しそうだった。 		
4	市町村との連携	<p>市町村担当者とは日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>事業所は、町の担当職員と運営推進会議以外にも、相談や意見交換をして、連携が取れる関係作りに努めている。今後もより一層、市町村への協力体制をお願いしたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・町の担当職員の方も会議に出席していただけてこれからもお願いしたい ・入居者の状況変化に対応し、町担当者との連絡を適切に行っていた。 ・町の担当者とは運営推進会議以外にも意見交換していることは続けて欲しい。 ・スライドなどを通してスタッフの個々の接し方や心使いを感じた。 		
5	身体拘束をしないケアの実践	<p>代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>職員は身体拘束に対して、入居者が受ける身体的・精神的弊害について理解するように努め、拘束のないケアをめざしている。生命保護等以外の目的としては行わないようにしている。また戸締りについても利用者の安全を確保しつつ出来るだけ開放的な環境づくりに努めている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・職員スタッフの男女の体力差があるので、関係機関との日頃から交流連携を作っておく。 	<p>A. 十分にできている 1名 B. ほぼできている 7名 C. あまりできていない 0名 D. ほとんどできていない 0名</p>	
6	虐待の防止の徹底	<p>管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>高齢者虐待防止法について勉強会を行い、職員間で理解を深め、不適切なケアになっていないかチェックリストを用いて、評価を行っている。職員間で言動、対応に注意している。また、朝のカンファレンスなどで入居者対応(声かけの仕方や対応)についての話し合いをしている。</p>		<p>A. 十分にできている 1名 B. ほぼできている 7名 C. あまりできていない 0名 D. ほとんどできていない 0名</p>	

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活自立支援事業や成年後見制度について学びご家族（利用者）の方に説明をしている。また、相談があったときには近隣の介護支援事業所に相談できる体制にある。職員会議の中でも学ぶ機会を増やしていく。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居の前には、ホーム内の見学をしていただいたり、こちらから訪問をして、直接お会いし十分に説明し、入所時に不安にならないような工夫をしている。また重要事項に変更等があった場合は、その都度書面にて詳しく説明を行い、同意を得るようにしている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃の面会時や家族会等で集まる機会に意見・要望などをアンケート等で聞くようにしている。苦情・相談窓口を設置し、24時間体制で対応している。 ・リモート機器の整備 ・コロナ禍収束のきざしもあり、面会室の利用をしてほしい。		A. 十分にできている 2名 B. ほぼできている 6名 C. あまりできていない 0名 D. ほとんどできていない 0名	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月1回のカンファレンスや必要時にはスタッフ間で臨時のカンファレンスを開くようにしてスタッフの意見を聞けるように配慮している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員それぞれの、得意分野、不得意分野を聞き、得意分野は、業務の中で、努力して積極的に取り組み、やりがいを持てるように職場環境を整え、指導を行っている。		A. 十分にできている 0名 B. ほぼできている 8名 C. あまりできていない 0名 D. ほとんどできていない 0名	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2ヶ月に1回法人内で有隣会全体会議があり、その中で随時研修を行っていたが、コロナ禍で全体会議が行われていないので資		A. 十分にできている 1名 B. ほぼできている 7名 C. あまりできていない 0名 D. ほとんどできていない 0名	

				<p>料を作成し、各部署で勉強会をしている。また年間計画書を作成し、研修に積極的に行くように促している。新人研修や現任者研修についても研修を行い、チェックシートを活用して管理者と職員で意見交換しながら取り組んでいる。</p> <p>・危機管理能力の向上に努める</p>			
13	同業者との交流を通じた向上	<p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>2ヶ月に1回法人内の有隣会全体会議を行い、薬局の方の薬の勉強会や他の職種の方との意見交換を行っていたが、コロナ禍の為行われていない。有隣会内での他部所の方と意見交換や、交流を持つ事で日頃の工作上的悩み等の解決や、緊急時の連携の強化やサービスの質の向上に繋がるよう取り組んでいる。</p>			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	<p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>職員と、利用者は介護する、されるといった一方的な関係ではなく、共に同じ時間を過ごし支えあったり、学びあったりする中でお互いに信頼関係を築きあっていく工夫をしている。例えば、お寿司の作り方や野菜の植え方など、スタッフが逆に相談したり、助けてもらう場面など双方で支えあって生活できるように心がけている。</p>			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	<p>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>今年はコロナ禍で面会の支援はあまりできていない。支払い時などにドライブスルー方式での面会や電話連絡の支援を行っている。</p>	<p>オンライン面会を検討されているとの事で、県内、外を問わず、家族と面会できるようになれば職員もご家族との相談や連絡がしやすくなると思う。</p> <p>・ホームで色々考えてくださっている。色々な方法で出来るようお願いする。</p>		

					<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの感染状況に応じた対応を行っていた。コロナ禍のためやむを得ない。 ・コロナ収束状況を見てから、面会対象を広げて欲しい。 			
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント								
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 	入居前の生活歴やなじみの暮らしを理解し、畑仕事が好きの方には野菜の苗植えを一緒に手伝ってもらったり、生花をされていた方にはお花を生けていただいている。また自分から意見や要望を訴えられない方には、こちらから質問したり、質問方法を変えて希望や意向の把握に努めている。				
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<ul style="list-style-type: none"> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 	毎月行われるカンファレンスで、新しい入居者の方や、対応しづらい利用者の方を事例検討として、出して院長先生や、精神科医、他部署の方から意見を頂き、支援に取り入れている。	<ul style="list-style-type: none"> ・会の中で浜田先生も言われていたが、取り入れた支援をご家族様にお伝えする事で安心につながると感じた。 ・先生方やスタッフの方の努力のおかげで色々なことができています。 ・多職種によるカンファレンスや連携に努めている。素晴らしい事なので続けて欲しい。 ・月2回お便り写真入り良い。良かったこと、悪かったことのコメントが欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> A. 十分にできている 1名 B. ほぼできている 7名 C. あまりできていない 0名 D. ほとんどできていない 0名 		
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<ul style="list-style-type: none"> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 	入居者個別対応マニュアルを作成し、スタッフ全員が情報を把握できるように努めている。また、日々の状況や家族とのやり取りを支援経過に記載をしていっている。情報を共有し、継続したケアが提供出来るように努めている。		<ul style="list-style-type: none"> A. 十分にできている 1名 B. ほぼできている 7名 C. あまりできていない 0名 D. ほとんどできていない 0名 		

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人、家族、その時の状況に応じ、共通のサービス以外にも臨機応変に必要なサービスの支援に取り組んでいる。	<ul style="list-style-type: none"> ・計画などに今後も反映していただければと思う。 ・現状でよい ・個性に応じた内容に努力している。 ・院長 スタッフも柔軟な考え方で対応してくださっている。 ・毎朝のラジオ体操を取り入れたらどうか。 		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	2カ月に1度、町のボランティアの方が来られていたが、今年はコロナ禍のためボランティアの受け入れも中止しているため、あまり活用できていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・今までと同じ受け入れは難しいかと思うが、コロナ禍でもできる事があればぜひ相談ください。 ・感染クラスターになるとみんなが困るので安全第一に運営をしてほしい。 ・コロナが終息したらお願いしたい ・コロナ感染防止の観点から、やむを得ない。 		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的に月2回主治医の往診がある。他科受診は、ご家族と連絡を取り合い、受診がスムーズに行くよう事前に他の病院、事業所と連携を取っている。また協力医療機関の説明をし、適切な医療が受けられるように働きかけている。また、歯科往診は、近隣の歯科医と連携を図り往診を依頼している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	協力医療機関が隣接しているので、急変時にはすぐに受診、相談し必要に応じて入院するなどの適切な処置を行っている。入院中も家族や医療機関、主治医と連絡を取り合い、情報交換を行い、入居者が安心できるよう出来る限りの配慮をしている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている 3名 <input type="radio"/> B. ほぼできている 5名 <input type="radio"/> C. あまりできていない 0名 <input type="radio"/> D. ほとんどできていない 0名	

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	終末期対応方針を作成し、入居時家族に意向確認をしている。また状態が悪化した場合は、再度ご家族の意向を確認し、事業所で行える職員、隣接する医療機関とも内容を共有し、協力して対応できる体制にある。また、施設内での急変時の緊急連絡や対応や見取りについても検討し方針を立て職員間、医療機関との連携を図れるようにしている。		A. 十分にできている 2名 B. ほぼできている 6名 C. あまりできていない 0名 D. ほとんどできていない 0名	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人の全体会議にて緊急時の救命法など講習会を適宜開いている。急変時の応急処置や連絡方法について職員間で勉強し、統一している。また、AEDを施設に一台設置し、取り扱い方法について講習を受けている。	・研修会以外での想定訓練の実施夜間と昼間時に分けて行う。 ① 入居者の問題発生 ② 災害発生		
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人全体での防災訓練を年2回行い、法人全体で避難活動ができるように防災計画を作成している。職員の緊急連絡簿を作成している。備蓄品を準備している。また、地震・豪雨といったなどの風水害について施設内での具体的なマニュアルを作成している。	・運営推進会議の中でもお示しいただいたが日頃から工夫、検討されている事が分かった。地域との協力体制については町の防災計画の中でも一緒に検討できたらいいかと思う。 ・スタッフの努力で出来ていると思う。 ・常に危機意識を持って取り組んでいる。 ・施設内での具体的なマニュアル作成との事は安心。 ・防災訓練を行ってマニュアルを作り、スムーズに行動できるように努力している。	A. 十分にできている 3名 B. ほぼできている 5名 C. あまりできていない 0名 D. ほとんどできていない 0名	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	有隣会全体会議や各ユニットにおいて定期的にプライバシー保護について研修やカンファレンスを行い話し合っている。また尊厳という理念のもとにその人に合わせた対応や言葉かけをするよう		A. 十分にできている 1名 B. ほぼできている 7名 C. あまりできていない 0名 D. ほとんどできていない 0名	

				にしている。入浴は一人ずつ行ったり、トイレ誘導時の声かけ、居室でのオムツ交換などの際に羞恥心を考え声かけに気をつけている。命令口調にならないように、利用者を主体とした関わりを持ち、言葉かけに気をつけている。			
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事時間に食欲が無く欲しくない時には、食事時間を遅らせたり、時間をずらして対応している。朝食後や昼食後は居室で休みたい方がいるので本人の意思を尊重し対応している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	嗜好を献立にとり入れている。皮むきや配膳などは入居者の能力・状態を把握し家事参加の支援を行っている。食器や盛り付けに工夫をしている。定期的におはぎやお寿司、お好み焼きなど一緒に作ることを取り入れている。家族会や茶話会時には、一緒に食事やお茶をしながら、食事を楽しむことができる支援を心がけている。日頃は、入居者の方の安全を第一に考えた食事介助を行っているため、一緒に食事は取らず、見守りを優先している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている 1名 <input type="radio"/> B. ほぼできている 7名 <input type="radio"/> C. あまりできていない 0名 <input type="radio"/> D. ほとんどできていない 0名	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事、水分摂取量を記載し把握している。自分から水分摂取が出来ない方には、一日に必要な水分量を決め、こまめに水分補給が出来るように気をつけている。また管理栄養士の意見、指導により栄養バランスに気を配っている。			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	口腔ケアは、歯ブラシやうがいなど見守りや声かけにより行っている。また、2か月毎に近隣の歯科医の歯科健診を行っている。また本人の希望や、義歯の状態により、往診を依頼し、その都度治療をおこなっている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている 1名 <input type="radio"/> B. ほぼできている 7名 <input type="radio"/> C. あまりできていない 0名 <input type="radio"/> D. ほとんどできていない 0名	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の排泄パターンを把握し、自立に向けて、できるだけトイレでの排泄が行えるように早めに誘導するなど、個別に対応している。また必要に応じては安全を確保した排泄が出来るように居室のポータブルトイレを夜間のみ使用するケースもある。		<input type="radio"/> A. 十分にできている 1名 <input type="radio"/> B. ほぼできている 7名 <input type="radio"/> C. あまりできていない 0名 <input type="radio"/> D. ほとんどできていない 0名	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入浴は一人ひとりのプライバシーを守りながら、入居者のペースに合わせて2回/週対応している(湯の温度・入り方など希望を聞いている)また、汚染時は、その都度入浴・又はシャワー浴・陰部洗浄・清拭等をして清潔を保持している。体調の悪い方は時間や曜日を変更している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	休息時、安眠しやすいように居室内の環境を整える。また読書や塗り絵などの個人作業や日中の集団レクリエーションの活動量を増やしたり、メンタル的にも夜に向けて安定するように雰囲気作りをしている。不穏になり帰宅願望などが聞かれる方には、ゆっくりと話を聞き安心して休めるように働きかけている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	薬の効能・副作用などについても薬の説明書を読み薬についての把握に努めている、また、誤薬に繋がらないように毎食後の服	・先生との対話の機会が欲しい	<input type="radio"/> A. 十分にできている 1名 <input type="radio"/> B. ほぼできている 7名 <input type="radio"/> C. あまりできていない 0名 <input type="radio"/> D. ほとんどできていない 0名	

				薬には、名前を声に出し、職員二人で再度チェックをしている。また飲み忘れがないか食事介助に付いた職員が確認している。			
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりのADLや認知度を把握し、出来る事を見つけ家事参加(食器拭き、洗濯物畳み、洗濯干し、野菜の皮むきなど)やレクレーションでは、体操や歌、ゲームなど入居者の方が楽しんで参加できるような内容を考え計画をして気分転換が図れるように工夫している。	<ul style="list-style-type: none"> ・四季折々の伝統的な行事に関し、各種お楽しみ会等を開催している。是非継続して欲しい。 ・本人が役割を持って活動され、出来た満足そうな笑顔の写真を運営推進会議の中でも見せていただいている。今後も是非続けていただきたい。 ・季節によって色々行事を考えて作ったり書いたり工夫している。 ・利用者の状態に応じた支援が出来ている。 ・喜びのある日々を過ごせるように進めて欲しい。 ・スライドを見せて頂いたり運営推進会議に参加させて頂き、一人一人が楽しそうに暮らしている感じがした。 		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	天候の良い季節には外出を行い、少人数ずつマンツーマンでつきそえるような計画を立てている。今年は、滝宮天満宮、道の駅などに出かけ入居者の方の気分転換が図れた。また、中庭などの散歩を個別に取り入れている。ホーム内での生活を第一に考え、閉鎖的にならないよう生活できるよう配慮している。自宅に帰りた方には、ご家族に連絡を取り外出の連携を図っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で今まで以上に難しい事かと思いますが、四季を感じる事ができるよう今後もよろしくお願ひしたい。 ・コロナ渦でなかなか大変な時なので、平常な時を待って楽しみにしたい。 ・コロナ禍の中での工夫が見受けられる。 ・外に出るのはとてもいいと思うので、出かけるようにしたい。 		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	預かり金は、原則として預かっていない。入居者個々にあわせてお金を持っておきたいという希望があれば、ご本人ご家族と話し合い、検討している。また希望に応じて使用の支援をしている。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	連絡を希望された時は、必要に応じて電話連絡をしている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	テレビの音量やまぶしさ・温度などの管理をしている。トイレ・浴室などは分かりやすく表示している。また、自分の居室が分かりやすいように工夫をして表示をしている。ホール内の掲示も季節感が味わえるようにレクリエーションの中で作品を作りカレンダーなどを作っている。5S活動を積極的に行い、安全に移動できるよう環境整備に努めている。		A. 十分にできている 2名 B. ほぼできている 5名 C. あまりできていない 0名 D. ほとんどできていない 0名	
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症の進行状況により、能力差があり、自分の思いや願い、日々の暮らしの意向を本人自身が伝える事が出来る方と出来ない方がいる。職員は、個々人にできるだけ本人の思いを聞き取り、観察し生活のリズムの中で本人らしい暮らしができるように配慮する工夫をしている。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所前に本人の生活歴や交友関係、暮らしの習慣などの情報をアセスメントし、本人、家族と相談しながらその人にあったケアができる工夫をしている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況とともに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員による毎日の健康チェックや内科・心療内科の医師による往診、定期的な検査、専門のリハビリ職員による指導・助言をもらい、日々の様子を把握し、他職種連携をとり、その人にあったケアができるよう工夫している。	・入所前からしていることを続けて欲しい(体操など)	A. 十分にできている 1名 B. ほぼできている 7名 C. あまりできていない 0名 D. ほとんどできていない 0名	

43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人能力差があるので、無理のないように自分のペースで出来ることやしたいことをしてもらっている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自分で管理のできるなじみのものや、大切にしているものは、自室で持つことはできている。		A. 十分にできている 0名 B. ほぼできている 8名 C. あまりできていない 0名 D. ほとんどできていない 0名	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ほとんどできていない D. ほとんどできていない	家族の付き添いのもと、戸外に出かけられたりしていたが、今年はコロナ禍の為、あまり戸外に出かけられていない。	・早くコロナが落ち着いて欲しい。 ・コロナが終息したら外出など出来る と良い。 ・コロナ渦なので仕方がないが桜 中で色々工夫してもらっている。 ・戸外に出かけるようになるといい。 ・3密を守りながら戸外に出かける機 会を持ってほしい。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症の進行状況により、能力差があるので、本人自身が把握できない時は、職員が本人に負担が無いように配慮するようにしている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は、個々人が生き生きとした様子になるような働きかけができるよう努めている。		A. 十分にできている 1名 B. ほぼできている 7名 C. あまりできていない 0名 D. ほとんどできていない 0名	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前は、馴染みの人の面会や獅子舞の訪問、公民館活動に参加される入居者がいたが、コロナ感染対策で中止している。	・早くコロナが落ち着いて欲しい。 ・スタッフの人達が色々対応をしてくれていると思う。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前は、馴染みの人の面会や訪問等があり慣れ親しんだ地域の中で過ごしている実感があっただと思われる。また、かかりつけ医の往診があり、医療面での安心感があると思われる。	・入居者の気持ちを尊重し、立場に立って献身的にケアに努めている。 ・職員の方の負担も大きくなっているのかと思いますが体調に気をつけて頑張ってもらいたい。	A. 十分にできている 2名 B. ほぼできている 3名 C. あまりできていない 2名 D. ほとんどできていない 0名	

					<p>面会者の体調もありなかなか面会できず残念。母の体調管理はよくしていただいているので安心している。スマホテレビ通話が出来ると良い。</p> <ul style="list-style-type: none">・先生やスタッフの人達により安心している。・スタッフの皆様は、まじめな人で純粹に笑顔で最大限対応いただき有難う安心して任せている。 <p>自分も人生の最期には、このような施設でお世話になりたいと思われるような存在になりますようお願いしている。早くコロナ禍以前に戻って欲しいと願うばかりです。</p>	
--	--	--	--	--	--	--